

青森県武道館公式 Instagram  開設しました！

この度、青森県武道館の公式Instagramを開設しました。不定期で大会や館内の様子などをお届けいたします。また、直近の休館日等の情報もご確認いただけるようになっております。

ぜひフォロー&いいねをお願いいたします！

<https://www.instagram.com/aomorikbudoukan>



「これからの主なイベント・大会予定」 ※変更になる場合もあります

- 4月** 2026 青森国スポ開催記念全国高校選抜剣道錬成大会 (1~2日)
第45回弘前さくらまつり協賛躰道優勝大会(18~19日)
令和8年度 第1回青森県地方審査会【弓道】(26日)
- 5月** 青森県高等学校春季バドミントン大会 (9~11日)
令和8年度 第59回春季県下弓道大会 (10日)
第39回ソフトバレーボール春季青森県フェスティバル (24日)
青の煌めきあおもり障スポリハーサル大会ポッチャ競技 (31日)
- 6月** 令和8年度青森県高等学校総合体育大会弓道競技 (5~8日)
第79回青森県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 (5~8日)
中南地区中学校体育大会夏季大会バレーボール競技 (13~14日)
第55回東北高等学校バドミントン選手権大会 (18~21日)
第56回東北高等学校弓道選手権大会 (25~28日)
国民スポーツ大会 体操演技発表会 (27~28日)
- 7月** 全国オープン第18回りんご花まつり弘前ラージボール大会 (3~4日)
第15回スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会 (12日)
第77回青森県中学校体育大会夏季大会バスケットボール競技 (19日)
令和8年度青森県(弘前市)地域社会なぎなた指導者研修会 (19~20日)

編集後記

最後までご一読いただきありがとうございました。この号が今年度最後の武道館報となります。今年度は武道館報に掲載する内容も多く、目まぐるしい一年であったように感じます。来年度は国スポ、障スポの会場内の様子なども武道館報でお伝えしますので、今後とも青森県武道館報をよろしくお願いいたします。

利用状況の確認はホームページからも確認できます

各種申請書等のダウンロードもできるのでご利用ください！

PCアドレス <https://www.aomorikbudoukan.com/>

スマホアドレス <https://www.aomorikbudoukan.com/sphone/>



〒036-8101 青森県弘前市豊田二丁目3番 「青森県武道館」

TEL:0172-26-2200 FAX:0172-26-2206

青森県武道館報



「第15回青森県武道館小・中学生相撲大会」

11月9日(日)、青森県武道館相撲場で「第15回青森県武道館小学生・中学生相撲大会」を開催し、県内外から集まった小・中学生の力士たち72名が参加しました。団体戦は中学生の部と、小学生団体の部は1~3年生の部、4~6年生の部に分けて実施しました。また、今年度から個人戦の部門を学年ごとに増やすことで小学低学年の選手の活躍の場が広がり、会場も大いに盛り上がりました。

運営にご協力いただいた弘前市相撲協会の皆様、弘前実業高等学校相撲部の皆さん、そして保護者の皆様、ありがとうございました。



令和7年度青森県武道館「トップアスリート交流事業柔道教室」

12月14日(日)、ALSOK柔道部による青森県武道館「トップアスリート交流事業柔道教室」が開催され、小学生から一般の競技者116人が教室に参加しました。今年度の全日本柔道選手権を制した男子100kg超級の香川大吾選手や、リオオリンピックに出場し、今年の講道館杯にて通算5度目の優勝を果たした梅木真美選手を含む、トップレベルの現役選手から直接指導を受けられる貴重な機会とあって、参加者達は少しでも多くの事を学ぼうと真剣に取り組んでいたのが印象的でした。香川大吾選手からは「子供たちの柔道に対する熱意から、私たちもエネルギーをもらいました。今回指導した参加者の中から日本のトップ選手、世界で活躍する選手へと成長していくことを楽しみにしています。」との温かいメッセージをいただきました。また、青森市出身の小橋秀規監督からは「今年も地元青森の後輩たちと交流することができて大変有意義な時間となりました。参加者の中から青森県代表、さらには日本代表選手が選ばれることを期待しています。」と激励のお言葉をいただきました。



「令和7年度青森県（弘前市）地方青少年相撲錬成大会」

11月15日（土）～16日（日）、高田在秀先生（四段）・奥富夕夏先生（二段）のお二人の中央講師をお招きし、令和7年度青森県（弘前市）地方青少年相撲錬成大会を開催しました。高田先生の時折見える笑顔に、参加した子供達も前向きに取り組めたようです。また、奥富先生は現役で活躍されている女性力士であるため、女子の参加者にとってより学ぶべき事が多い2日間になったのではないのでしょうか。



「令和7年度青森県（弘前市）地域社会なぎなた指導者研修会」

1月17日（土）～18日（日）、令和7年度青森県（弘前市）地域社会なぎなた指導者研修会を、中央講師の谷本良子先生（範士）・高橋登子先生（教士）をお招きし開催しました。受講生は「基本が大切という言葉が改めて実感する事が出来た。」と、先生方の基本を大事にした丁寧なご指導に感銘を受けていました。研修会を通して来年度の青森国スポ・障スポに向けて意欲が一段と高まったようです。



「青森県武道館 土俵見学ツアー開催」

1月27日、近隣の弘前市立豊田小学校の4年生54名の皆さんをお招きし、昨年度も好評だった「土俵見学ツアー」を開催しました。青森県武道館には土俵が二つあり、一つは相撲場に常設している土俵と、もう一つは主競技場の床下に収納されている土俵があります。ツアーでは大相撲の巡業や大きな大会の時のみ使用する収納式の土俵も特別に公開しました。総重量約28.6トンの大きな土俵が床下からゆっくりと迫りあがってくる様子を見た子ども達からは、驚きの声があがっていました。また、常設の土俵では【タコ】という道具を使い、実際に土俵整備の体験をしてもらいました。体験中は声を掛け合いながら重いタコを二人掛かりで持ち上げ力強く整備をしていました。今後も相撲はもちろん、日本古来から伝わる武道に興味を持ってもらえる機会を作っていきたいと思っております。



「令和8年度青森県武道館 武道教室参加者募集！」

令和8年度の武道教室の参加者を、柔道・空手道・少林寺拳法・なぎなた・弓道の5種目で募集します。新年度の参加申込みは3月半ばから随時受付を行ってまいりますので、興味のある方、これからやってみようという方は、ぜひお問い合わせ下さい。また、見学や体験をしてから参加することもできますので、お気軽にご相談ください。弓道教室につきましては、初心者の方の募集人数に制限を掛けさせていただきます。年度の始めに5名、秋頃に5名の計10名の募集となりますので、ご了承ください。なお、試合出場や昇級試験を受ける際は、別途連盟登録費用等の諸経費が生じます。各団体への加入は強制ではありませんが、少林寺拳法のみ入門者以外への技術指導ができないため、連盟加入が必須となります。詳細は講師の先生へご相談ください。

※来年度の武道教室は、青森県武道館は国スポ・障スポの会場となるため、8月～10月の間は武道教室をお休みとさせていただきます。ご了承ください。

教室名	開催日・時間	会場	対象	参加料
空手道教室	月 19:00～21:00 木 19:00～21:00	剣道場	小学生～一般	月額 800円
柔道教室	火 18:30～21:00 金 18:30～21:00	柔道場	小学生～一般	※但し、連盟登録料と昇級試験等は、別途必要です。 ※弓道教室は小学校高学年からの募集です。なお、募集人数の制限があります。
少林寺拳法教室	土 19:00～21:00	柔道場	小学生～一般	
なぎなた教室	金 18:00～21:00	剣道場	小学生～一般	
弓道教室	火 18:30～21:00 金 18:30～21:00	近的弓道場	※小学生～一般	

柔道教室



空手道教室



なぎなた教室



弓道教室



少林寺拳法教室



まずはお気軽にご見学からどうぞ！
みなさんのご参加をお待ちしております